

会 議 要 旨

記録者職氏名 主査 木下 智由

件 名	第5回石巻市立高等学校統合準備委員会
日時・場所	平成22年8月18日(水) 午後1時30分～午後4時 市役所501会議室
出席者	教育長 綿引雄一、教育委員会事務局長 今野慶正、学校教育課長 山田元郎、 学校管理課長 菅原正好、学校教育課指導主事 瀬戸巳治雄、市立女子高等学校 校長 三国清美、市立女子商業高等学校校長 岡部正利
議 題	(1) 統合校教育課程について (2) 統合校の教育目標について
会議要旨	<p>●前回要旨についての意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コースの目的にある「進学及び就職」の明記について、新設校は、全日制普通科が前提であり進学というイメージがあるので、就職を明確に出すのは慎重にすべきと考える。 生活コースもビジネスコースもそのコースの中から上部の学校への進学していくイメージが必要であると思われる。 <p>(1) 統合校教育課程について</p> <p>幹事会において、協議した教育課程案について、それぞれの系列の科目について説明をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地理・歴史；大学センター試験を考慮した配置。 ・生物・化学；高等看護系の学びのための配置。 ・教養系科目；学び直し、多様なコース選択に対応するための配置。 ・倫理；品格教育の目的として配置。 <p>委員からの意見等</p> <p>【委員】普通コースの3年生の科目に数学が入った理由については？</p> <p>【事務局】国立大学文系進学に関して他の進学校と比較して、授業数が不足している。特に数学について他の科目より少ないことから、数学の単位にシフトした。</p> <p>また、これまでの両校の数学に関する取り組みについても大事にしたいため。</p> <p>【委員】選択科目に『環境造形』が入っているが、美術系の選択科目が多く感じられる。全体のバランスが悪いのではないかと？</p> <p>『環境造形』は、これまで市女高において美術大学進学者への対応も含めた、絵画・彫刻などの専門科目として、専用教室でハイレベルな授業を実施している。</p> <p>【事務局】『環境造形』については、選択の余地を残しつつ、具体的な科目の組立てを実施した段階で、配置の有無を再度検討する。</p> <p>現時点では、必要と思われる選択科目を最大限選んだ状況であるため、不必要な科目がないかの確認をしている段階である。(特に削除すべき科目の意見なし)</p>

	<p>次のステップである、科目選択の組み合わせ案について、今回の選択科目を基に今後の幹事会でコース別の共通選択シミュレーションを作成することとした。</p> <p>その際には、中学校3年生にでも理解できるようなシミュレーションであるとともに、入学後の進路変更が可能な形での系統（教養系など）づくりについて考慮することとした。</p> <p>シミュレーションを基に、教室数、教職員数、設備等の問題について検討する。</p> <p>(2) 統合校の教育目標について</p> <p>事務局から、校訓及び教育目標案を示し意見を聞いたが、各学校に持ち帰って検討することとなった。</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員の意見等を踏まえて今後実施していく項目 ①作業工程表について、スケジュールの修正（現状に合わせて）及び詳細部分を、協議のうえ作成する。 ②両校担当者と事務局の協議について、各学校訪問を含めて頻度をあげていく。 ③新設校の校舎予定地である市立女子高校の校舎見学を実施する。 <p>・次回の日程について</p> <p>次回は、9月下旬及び10月上旬の予定</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
備 考	